

色とりどりのあじさいが咲き誇る

あじさいフェスティバル

あじさいフェスティバルが6月20日・21日の両日、三ヶ根山スカイライン山頂駐車場で開催されました。風光明媚な景色が広がる会場では、豪華賞品が当たる大抽選会や地元名産品の展示即売、子ども向けのお楽しみゲーム会などが行われ、にぎわいました。あじさいの苗木とあさり汁の無料配布には、大勢の人が列をつくり、大盛況。訪れた人たちは、咲き誇る満開のあじさいとともに、眼下に広がる三河湾の大パノラマを楽しみ、笑顔も満開でした。



滝に打たれて無病息災を願う

平原の滝開き

平原の滝開きが7月5日、平原の滝で行われました。最大の呼び物である水垢離では、白装束に身を包んだ15人の厄男たちが、前日からの雨の影響で勢いのある滝水に打たれながら「はらえどのおおのかみ、はらいたまえ、きよめたまえ」と唱えて無病息災を願いました。平原の滝は別名「薬師の滝」とも呼ばれ、この滝の水を浴びればどんな病気も治ると伝えられています。会場では、抹茶の接待やところてん、スイカの振る舞いなども行われ、大勢の人でにぎわっていました。



おもしろサイエンス

みどぼんロケットを飛ばそう



6月27日、愛知こどもの国で「みどぼんロケットを飛ばそう」の行事が行われ、13組41人の親子が取り組みました。子どもたちは、ペットボトルを基に羽根を取り付けた後、カラーテープやペンで色付けをして、カラフルなロケットを完成させていきました。早速、中央広場に飛び出し、ロケットを発射台に取り付けて空気を込めると、「3、2、1、発射!」。ロケットは広場を大きく飛び越えていきました。この行事は8月・9月にも開催されます。今号13ページ「愛知こどもの国へ遊びに行こう!」をご覧ください。

スナメリが生息する三河湾を体感

スナメリウォッチング&海洋教室



6月29日、スナメリウォッチング&海洋教室が日産マリナー東海で行われ、東幡豆小学校の6年生児童が参加しました。スナメリや三河湾の環境を守ることの大切さについて学んだ後、クルーザーで三河湾を周遊しました。当日の海はほとんど波が立たず、多くのスナメリを見ることができました。参加した児童は、海面に目を凝らし、スナメリを見つけると興奮気味に指をさして場所を教え合っていました。また「頭と背中がかわいかった」「たくさん見ることができてラッキーだった」と喜んでいました。



大きいジャガイモ見つけたよ～

にしお農業塾の農作物収穫体験

にしお農業塾による農作物収穫体験が6月19日、野々宮町の実習ほ場で行われました。にしお農業塾は、農業に意欲がある方を対象にした講座で、農業の基本的な技術から学ぶことができます。この日は地元の福地南部・北部保育園の園児が、塾生たちが育てたジャガイモの収穫を体験しました。園児たちは、手に収まらないほどに育ったジャガイモを、袋いっぱい詰め込み、「コロッケにして食べたい」「私はポテトサラダ」とご機嫌でした。



科学とものづくりを楽しむ

と しょかん科楽クラブ



前期としょかん科楽クラブが6月13日と7月11日、西尾市立図書館で行われました。科楽寺子屋の鈴木康三さんを講師に迎え、「科学とものづくりを楽しもう」をテーマに開催されたこの講座。参加した小学1～3年生の子どもたちは、目の錯覚を体験できる「錯覚の箱づくり」をはじめ、「ボールの落下実験」や「衝突球の実験」「空気と水の実験」「浮沈子づくり」などを楽しみながら学びました。スモークマシンを用いた「巨大空気砲の実験」では、白い渦輪が箱から勢いよく飛び出すと、子どもたちは歓声をあげて大喜びでした。

県と市が合同で調査

県 指定文化財 瀬門神社の馬具調査

瀬門神社神事馬^{うまがけ}馬具の調査が6月27日～29日、吉良町駁馬・寺嶋・瀬戸の3地区で行われました。平成34年度に刊行する『新編西尾市史』美術工芸・建造物編の編さんのための調査で、15年ぶりに市と県史編さん室が合同で調査しました。鞍11具、鎧11双が県の指定文化財になっており、漆塗りの技法により金粉などで模様を付けた時^{とき}絵や、貝殻の内側の光沢部分を彫刻部分にはめ込んだ螺^ら鈿^{でん}などの美しい装飾が施された馬具は、江戸時代前期に制作されたものが多く、最も古いものは永禄2(1559)年にさかのぼります。馬具の一部は10月18日(日)の馬^{うまがけ}神事で実際に使用されます。



学校では学べないことを体験しました

子ども大学 親子パン作り



子ども大学親子パン作りが6月20日、一色町公民館で開催され、抽選で選ばれた15組の親子が参加しました。パン作りを初めて体験する子も多く、パン生地をこねるのに悪戦苦闘しながらも、親子で力を合わせて生地を丸めたり、花の形にしたりしてパンを成形しました。こんがりとキツネ色にパンが焼きあがると、教室中がおいしそうな香りに包まれ、子どもたちは自分で作ったパンを見て「おいしそう」「上手にできた」とご満悦でした。